

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携協定を締結しました

10月16日(木)、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と地方創生に関する連携協定を締結しました。この協定は、「地域・暮らしの安全・安心」や「防災・災害対策」、「観光振興・産業振興・農業振興・中小企業支援」、「SDGs推進・環境保全」など、さまざまな事項で連携を行い、地方創生の実現に資することを目的としています。今後も官民一体となって、誰もが住み続けたいと思えるまちづくりに向けて取り組んでいきます。



戦没者慰霊祭 - 10月24日(金) -



多古町の戦没者慰霊祭が、コミュニティプラザ文化ホール裏の戦没者慰霊碑前で行われ、太平洋戦争で犠牲となった戦没者を追悼しました。式典では、平山町長が恒久平和への願いを込めた追悼の言葉を述べ、その後参加者一同による献花を行い、戦没者の冥福と世界平和を祈りました。終戦から80年を迎え、平和への思いを新たにしました。

「愛と真心」訪問事業 —ヤクルトと見守り協定を締結—

10月から、80歳以上の一人暮らしの方などを対象とした見守り訪問事業が始まりました。この事業では、月に1回、ヤクルト販売員が対象のご家庭を訪問し、ヤクルトを手渡ししながら見守りをを行います。利用者からは、「安心しますね。見守ってもらえるのはありがたいです」といった声が寄せられています。

また、併せて千葉県ヤクルト販売株式会社と、高齢者の見守り活動に関する協定を締結しました。訪問時などに異変を感じた場合は町に連絡が入ります。この取り組みを通して安心して暮らせる地域づくりを進めています。

訪問事業の利用を希望される方は、下記の連絡先までお問い合わせください。



見守りを行うヤクルト販売員



協定締結式 (10月22日)

お問い合わせ●保健福祉課福祉係 ☎ 76-3185

病院コラム

「赤ちゃんの命を百日咳から守ろう！」

文／国保多古中央病院小児科 齊藤 匡

今年全国的に百日咳が大流行し、県内ではすでに3,000人以上の人が感染しました。百日咳菌は咳(飛沫)で感染し、痰の絡まない咳が1週間以上続くのが特徴です。連続する咳で呼吸が苦しくなり、息継ぎをするように咳の途中で息を吸い込むことを繰り返します。乳児が感染すると呼吸が止まり、命を脅かすこともありま

す。大流行している最大の理由は、新型コロナウイルスの関心が薄れて日常的にマスクをしない人が増えたからです。百日咳菌に感染しても熱は出ないため、咳をしながらマスクをせずに学校や職場へ行くと、感染はたちまち広がります。もう一つの理由は、百日咳に対して十分な免疫を持っている人が少ないからです。生後2カ月から2歳までの乳児はワクチンを接種して百日咳の免疫をつけますが、時間とともに免疫は低下し、小学校に入学する頃には多くの子どもが十分な免疫を持っていません。

感染した場合は菌を減らすため抗生物質を内服しますが、すぐに症状は改善しません。最近、抗生物質が効かない百日咳菌が増えていることも深刻な問題です。

乳児の命を守るために私たちができることは、まずマスクをすることです。特に多くの人が集まる場所では、必ずマスクをしましょう。そして、生後2カ月になったらすぐ百日咳のワクチンを接種しましょう。妊娠中のお母さんがワクチンを接種することで、お腹の中の胎児にも免疫を与えることができます。ぜひ小児科にご相談ください。



お問い合わせ●国保多古中央病院 ☎ 76-2211

12月1日は「世界エイズデー」です

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が1988年に制定したものです。毎年12月1日を中心に、各地でエイズに関する啓発活動が行われています。

一昔前は、死の病とされてきたHIV感染症は、早期に発見し治療をすることで、エイズの発症を抑えることが可能です。治療で体内のウイルス量が減少すれば、他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。そのため、早期発見・早期治療が重要となります。

香取保健所では、毎月HIVを含む性感染症の検査を無料・匿名で行っています(月によっては中止になることもありますので、下記二次元コードよりご確認ください)。

- ※検査は要予約(検査月の1日より予約開始)
- 会場●千葉県香取保健所(香取健康福祉センター) 香取市佐原イ 92-11
- 定員●10人(定員に達し次第、予約終了)
- 検査項目●血液検査：HIV・梅毒・C型肝炎・B型肝炎
尿検査：クラミジア・淋菌
- お問い合わせ●千葉県香取保健所(香取健康福祉センター) ☎ 0478-52-9161



←香取保健所ホームページ
エイズ相談・HIV抗体検査・性感染症検査・肝炎ウイルス検査について